

各位

慶應義塾大学若手研究者育成ものづくり特別事業
運営委員会委員長（矢上キャンパス担当常任理事）
青山 藤詞郎

石井・石橋基金による
2020 年度 慶應義塾大学若手研究者育成ものづくり特別事業の申請について（募集）

2015 年度に開始した本事業は、理工学部を中心に湘南藤沢キャンパスを含み、ものづくりの将来を担う、資質豊かで指導力ある若手研究者の育成を目的として、海外共同研究のための費用を給付してきました。

2020 年度は 2019 年度に引き続き、若手研究者の海外共同研究の推進事業、学際的研究・交流プロジェクトの推進事業および塾生の基礎英語力習得プログラムの実施事業を行います。下記により申請を受け付けます。

記

1 若手研究者の海外共同研究

海外共同研究のための渡航費、滞在費およびその他の経費を補助します。

申請資格	(1) 理工学部に所属する 2020 年度末時点において 45 歳以下の専任教員（有期教員を除く） (2) 総合政策学部、環境情報学部、政策・メディア研究科に所属する 2020 年度末時点において 45 歳以下の専任教員（有期教員を除く） (3) 大学院理工学研究科後期博士課程に所属する正規学生 (4) 大学院政策・メディア研究科後期博士課程に所属する正規学生 (5) その他、理工学部、総合政策学部、環境情報学部、政策・メディア研究科に所属する 2020 年度末時点において 45 歳以下の教授（有期）、准教授（有期）、専任講師（有期）、助教（有期）のうち、運営委員会が認めた者（特任教員を除く）		
対象の研究	海外の大学、研究機関、民間企業等との、ものづくりに関する以下の海外共同研究のうち、対象者のキャリア形成、慶應義塾のものづくり研究力の向上と国際的地位向上に資すると判断されるもの (1) 現在進行中、あるいは将来開始する共同プロジェクトを発展させる研究 (2) 共著論文執筆に必要な研究・実験を行い、成果へと結ぶ研究 (3) ものづくりの新分野開拓のための最先端の技術やアイデアの取得		
渡航期間	2020 年 4 月 1 日（水）から 2021 年 3 月 10 日（水）まで ＊期間内であれば、複数回の渡航も認めます。		
募集人数	10 名程度		
補助額	1 人あたり 100 万円以内		
補助対象経費	海外共同研究の渡航・滞在計画に基づき、以下の費用を補助します。詳細は遂行要領をご確認ください。 (1) 渡航費 航空運賃、国内交通費、諸経費（査証手数料、発券手数料、入出国税、空港使用料、ESTA申請料） (2) 滞在費 滞在費（上限金額は下表のとおり）、現地交通費		
		教授・准教授・専任講師	助教・後期博士課程学生
	指定都市および欧州・北米	29,500 円	26,500 円
	その他	24,500 円	21,500 円

	(3) その他 渡航に関わる傷害保険料、予防注射代（当該国で受けなければいけないものだけとし、イエローカードなどの写しなどで必要な分だけを対象とする）
申請方法	申請書「慶應義塾大学若手研究者育成ものづくり特別事業 海外共同研究補助申請書（専任教員用）または（大学院生用）」を理工学部学術研究支援課（塾内助成担当）に提出してください。 *申請書は以下のHPよりダウンロードしてください。 URL： http://www.recsat.keio.ac.jp/josei/wakate.html
申請締切・採否通知	申請締切および採否通知時期は以下のとおりです。 申請締切：理工所属 2020年5月22日（金） 採否通知（予定）：2020年7月上旬
注意事項	(1) 滞在費のみの申請はできません。（必ず渡航費やその他の経費等と関連づけて、渡航期間の範囲内で申請してください。） (2) 他資金による学会や調査等の出張に併せて渡航することも可能です。ただし、用務の切り分けができること、他資金の資金元が費用の按分を認めている場合に限りです。資金元にルールがある場合は、そのルールに従ってください。 (3) 渡航先との調整、航空券や滞在先の手配、査証発給など必要な手続きは、申請者が適切に行うものとします。

2 学際的研究・交流プロジェクト

慶應義塾の国際的レピュテーションを高めることが期待される研究分野を事業運営委員会が指定し、学部・研究科・大学附属研究所等の学際的、分野横断型の新しい研究課題について補助します。

申請資格	(1) 理工学部にも所属する専任教員（有期教員を除く） (2) 総合政策学部、環境情報学部、政策・メディア研究科にも所属する専任教員（有期教員を除く） (3) その他、理工学部、総合政策学部、環境情報学部、政策・メディア研究科にも所属する教授（有期）、准教授（有期）、専任講師（有期）、助教（有期）のうち、運営委員会が認めた者（特任教員は除く） *2020年度中に大学特別研究期間や留学をされる方は申請できません。
対象の研究・プロジェクト	慶應義塾の国際的レピュテーションを高めることが期待される研究分野のうち運営委員会が指定した研究分野で、学部・研究科・大学附属研究所等の学際的、分野横断型の新しい研究・交流プロジェクト 【2020年度に公募する研究分野：医工連携分野】
研究期間	2020年4月1日（水）から2021年3月31日（水）まで *研究期間は2021年3月31日（水）までとしますが、経費の使用については2021年2月26日（金）までに請求書類が届くものを対象とします。
補助額	1件あたり200万円以内
補助対象経費	・研究・交流プロジェクトに必要な経費を補助します。詳細は遂行要領をご確認ください。 ・ただし、2020年度は共同利用施設の整備にかかるプロジェクトも補助対象とします。またこの場合は、補助額の上限を超えた額の申請を可とします。なお、整備した施設は申請に関係した教員以外も使用できる形で運用してください。 *共同利用施設とは、理工学部を中心とした学部・研究科・大学附属研究所等との学際的、分野横断型の共同研究や研究連携、強固なコラボレーション等の実現や発展が期待される施設を指します。
申請方法	申請書「慶應義塾大学若手研究者育成ものづくり特別事業 学際的研究・交流プロジェクト補助申請書」および必要な添付書類を理工学部学術研究支援課（塾内助成担当）に提出してください。 *申請書は以下のHPよりダウンロードしてください。 URL： http://www.recsat.keio.ac.jp/josei/wakate.html

申請締切・採否通知	申請締切および採否通知時期は以下のとおりです。 申請締切：2020年5月22日（金） 採否通知（予定）：2020年7月上旬
注意事項	(1) <u>申請資格に年齢要件はありませんが、若手研究者の育成を目的としていることから、研究・交流プロジェクトのメンバーには若手の教員（2020年度末で45歳以下の教員（特任を除く）または研究科・学部</u> に所属する正規学生を必ず含めるものとします。その場合の教員および学生の所属は以下のとおりとします。 教員：理工学部、総合政策学部、環境情報学部、政策・メディア研究科 学生：理工学研究科、理工学部 政策・メディア研究科、総合政策学部、環境情報学部 (2) 研究・交流プロジェクトのメンバーには、研究科・学部に所属する正規学生の他に、学外者を含めることもできます。

3 塾生の基礎英語力習得プログラム（TOEFL オンライン学習）

留学等を通じて、国際的視野・経験に富む研究者を育成するため、希望する留学先等の応募条件となる英語力（TOEFL 等）の習得を支援する。

***2020年度は春学期のみ実施します。**

申請資格	以下の条件をすべて満たす者。ただし、在学中に受講できるのは1回までとします。 (1) 理工学部、総合政策学部、環境情報学部、理工学研究科前期博士課程、政策・メディア研究科修士課程に所属する正規学生 (2) 2年以内に留学、海外インターンシップや海外研修等への申請を予定（希望）する者 (3) 希望する留学先等で必要とされる TOEFL または IELTS の目標スコアを掲げて、プログラム終了までに目標スコアに達成する意欲のある者
プログラムの内容と流れ	(1) TOEFL iBT Complete Practice Test 受験 ・ TOEFL Online Prep Course 開始時のスコア測定です。 ・ 結果についてコメントメールを送信します。 ・ TOEFL 目標スコア（IELTS の場合は換算スコア）との差を確認したうえで、TOEFL Online Prep Course を受講してください。 (2) TOEFL Online Prep Course 受講（80時間のオンライン学習） ・ コースの進捗状況を確認して、定期的にコメントメールを送信します。 (3) TOEFL iBT Complete Practice Test 受験 ・ TOEFL Online Prep Course 終了時のスコア測定です。 ・ 受験期限：2020年8月31日（月）まで ・ 結果についてコメントメールを送信します。 (4) TOEFL iBT テストまたは IELTS テストの受験 （受講終了者のうち目標達成が良好な者のみ対象） ・ TOEFL iBT Complete Practice Test のスコア（IELTS は換算スコア）を確認し、申請書に記された目標スコアへの達成状況が良好な受講者は、定められた期間内に TOEFL iBT テストまたは IELTS テストを1回受験することとなります。これとは別に自費で受験することもできます。
プログラム期間	2020年5月から8月31日（月）まで *2020年度は春学期のみ実施します。 *プログラム内容のうち(1)から(3)までをこの期間に終了することとなります。
募集人数	年間50名程度
申請方法	オンラインでの申請となります。以下の URL から申請してください。 URL： http://www.recsat.keio.ac.jp/josei/wakate.html
申請期間・採否通知	申請期間および採否通知時期は以下のとおりです。ただし、募集人数に達した時点で募集を終了することがあります。 申請期間：2020年4月8日（水）から4月22日（水）まで 採否通知予定：2020年5月中旬
注意事項	(1) 授業科目ではありませんので、学部・研究科の「単位」には換算されません。 (2) プログラムは必ず最後までやり遂げてください。 正当な理由なく、途中で受講

	<p>および受験を放棄した場合、プログラム費用は自己負担となります。</p> <p>(3) プログラム終了後はアンケートに協力していただくほか、留学等の達成状況を報告していただきます。また、プログラム受講・留学等体験記の執筆をお願いすることがあります。</p> <p>(4) プログラムの運営の一部を株式会社 Intrax に業務委託します。申請内容、TOEFL Online Prep Course の受講状況、TOEFL iBT Complete Practice Test の受験結果、TOEFL iBT テストまたは IELTS テストの受験結果を株式会社 Intrax に提供するほか、受講者にはプログラム期間、プログラム終了後に株式会社 Intrax から本プログラムに関してメールや電話で連絡することがありますので、あらかじめご了承ください。なお、提供する情報について、株式会社 Intrax は本プログラムの運営以外の目的には使用しません。</p>
--	--

4 問い合わせ・書類提出先

理工学部学術研究支援課（塾内助成担当）

電話：045-566-1794（内線：40117）

E-mail: yg-josei@adst.keio.ac.jp

以 上